

## 寺本明日香 TERAMOTO, Asuka



1995年(平成7年)11月19日生まれ(20歳)。愛知県出身。身長142cm。体操開始年齢7歳。

現所属:レジックスポーツ(中京大学3年)

得意種目「跳馬」。コーチ:坂本周次。趣味:手芸

初めての国際大会:2009年香港国際

ナショナル入り年:2010年=ナショナルNo. 204。

公園の鉄棒で遊ぶことが好きだったことから両親に体操を習うことを懇願。最初は新体操教室を紹介されたが その違いを訴え、名門レジックスポーツへ入会し、体操を始める。段違い平行棒の後方車輪など初めて技ができた時の感激を胸に向上心を高めていった。2011年世界選手権で初の日本代表入り。団体予選の跳馬では演技直前の練習において 出場予定でポイントゲッターの選手が負傷退場。オリンピック団体出場権獲得のためには得点を積み重ねるはずの種目で危機が訪れ、急きよ、出場し、見事な演技で日本の窮地を救った。2012年、初出場となるオリンピックでも若さあふれる元気な演技で活躍し、個人総合でも日本人最高位となる11位になった。その年の10月、跳馬の助走で転倒し、左手を骨折。しかし、驚異的な回復力を見せ、手に負担をかけない演技構成で年内の平均台の演技を披露した。2013年4月に開催されたワールドカップ東京大会では日本人女子として初めて優勝する快挙を達成。2013年世界選手権でも個人総合9位に入る健闘を見せる。その後、足首の負傷を乗り越えて迎えた2014年世界選手権では女子チーム団体決勝進出に貢献するが、団体決勝と個人総合決勝の平均台で落下する大きなミスを出して涙した。しかし日本チームとして唯一、決勝進出を果たした種目別平均台では会心の演技を見せて4位入賞を果たした。2015年世界選手権ではミスもあったがチームとしてお互いが支えあい、リオデジャネイロオリンピックの団体出場権を獲得し、2度目となるオリンピック代表として日本チームを引っ張る。

過去の主な競技成績

## 【国内大会】

- ◆05 全日本ジュニアBクラス個人 17位 ◆06 全日本ジュニア A クラス個人 14位
- ◆07 全日本ジュニア A クラス個人 1位 ◆07 全国ブロック選抜個人 1位 ◆08 全日本ジュニア個人 18位
- ◆08 全国中学:個人 9位 ◆09 全日本個人 19位 ◆09NHK杯:個人 12位 ◆09 全国中学:個人 5位
- ◆09 全日本ジュニア:個人 14位 ◆09 全日本種目別:跳馬 8位 ◆10 全日本個人:9位 ◆10NHK杯:個人 9位
- ◆10 全日本ジュニア:個人 5位 ◆10 全国中学:個人 2位 ◆10 全日本種目別:跳馬 7位、段違い 7位
- ◆11 全日本個人:5位 ◆11NHK杯:4位 ◆11 インターハイ:1位 ◆11 全日本ジュニア:個人 1位
- ◆11 全日本種目別:段違い 3位 ◆12 全日本個人:2位 ◆12NHK杯:5位 ◆12 全日本ジュニア:個人 1位
- ◆12 全日本団体:出場 ◆13 全日本個人:4位 ◆13NHK杯:1位
- ◆13 全日本種目別:跳馬 2位、段違い 8位、平均台 2位、ゆか 6位 ◆13 インターハイ:1位
- ◆13 全日本ジュニア:個人 1位 ◆13 全日本団体:4位 ◆14 全日本個人:2位 ◆14NHK杯:個人 2位
- ◆14 全日本種目別:跳馬 3位、段違い 1位、平均台 5位 ◆14 全日本学生:1位 ◆15 全日本個人:1位
- ◆15NHK杯:3位 ◆15 全日本種目別:段違い 1位、平均台 6位、ゆか 5位 ◆15 全日本学生:1位

◆15 全日本団体:2位 ◆16 全日本個人:2位 ◆16NHK杯:個人1位

◆16 全日本種目別:段違い1位、平均台1位

## 【国際大会】

◆09 香港国際:個人1位・段違い平行棒1位・平均台3位 ◆10WOGAクラシックジュニア個人3位

◆10 アジアジュニア:団体1位、段違い2位、平均台2位 ◆10 イタリア国際:ジュニア団体3位、個人8位

◆11 カナダ国際:個人3位、段違い9位、平均台6位、ゆか3位 ◆11JAPAN CUP:団体2位

◆11 世界選手権:団体7位、段違い5位 ◆11 豊田国際:段違い1位、平均台1位

◆12 オリンピック:団体8位、個人11位 ◆12 豊田国際:オープン出場 ◆13W杯アメリカ大会:個人7位

◆13W杯東京大会:個人1位 ◆13 世界選手権:個人9位 ◆13W杯イギリス大会:個人4位

◆14W杯東京大会:個人5位 ◆13 世界選手権:団体8位、個人18位、平均台4位 ◆14 豊田国際:平均台1位

◆15 ユニバーシアード:団体2位、個人2位、段違い平行棒2位、ゆか4位

◆15 アジア選手権:団体1位、個人3位、平均台2位 ◆15 世界選手権:団体5位、個人9位

◆15 豊田国際:段違い2位、ゆか4位 ◆16W杯イギリス大会:個人4位

## 村上茉愛 MURAKAMI, Mai



1996年(平成8年)8月5日生まれ(20歳)。神奈川県出身。身長148cm。体操開始年齢2歳。

現所属:日本体育大学2年生

得意種目「ゆか」。コーチ:近藤典子、瀬尾京子。

初めての国際大会:2009年国際ジュニア

ナショナル入り年:2010年=ナショナルNo. 205。

両親が体操選手ということもあり、兄に続き、2歳から体操を始める。子供のころから周りと違うことをすることが好きで、できない技がたくさん存在する体操競技は、好奇心旺盛の彼女にぴたりとはまり、夢中になっていく。そして、次々と驚異的な技をマスターし、12歳ですでに後方かかえ込み2回宙返り2回ひねり(シリバス:現在H難度)を演技に構成していた。2009年全日本種目別では、後方伸身2回宙とシリバスを成功させて関係者を驚かせた。2010年にナショナル入りし、シニアデビューとなる2012年ロンドンオリンピックでの活躍が期待されたが、2011年に左ひじを負傷して戦線離脱。ロンドンオリンピックはテレビでの観戦となった。その後、地道なりハビリとトレーニングが実を結び、2013年では国内3本の指に入るようになり、念願だった日本代表の切符を手にし、2013年世界選手権では種目別ゆか決勝で4位に入る健闘を見せた。2014年世界選手権では、けがと向き合いながら団体決勝進出に貢献。2015年は選考会において僅差で世界選手権代表入りを逃して国内補欠となったが、代表選手の相次ぐ怪我により交代して出場した本番で個人総合6位に入る健闘など、オリンピック・リオデジャネイロ大会団体出場権獲得に大きく貢献した。

## 【国内大会】

◆05 全日本ジュニアBクラス:個人24位 ◆06 全日本ジュニアBクラス:個人5位

◆07 全日本ジュニアAクラス:個人20位 ◆08 全日本ジュニアAクラス:個人1位

- ◆09 全日本ジュニア:個人 4 位、ゆか 1 位◆09 全国中学:個人 1 位◆09 全日本種目別:ゆか 3 位
- ◆10 全日本:個人 10 位◆10NHK杯:個人 10 位◆10 全日本ジュニア:個人 3 位◆10 全国中学:個人 1 位
- ◆10 全日本種目別:ゆか 1 位◆12 全日本個人:11 位◆12NHK杯:個人 6 位◆12 インターハイ:個人 4 位
- ◆12 全日本ジュニア:個人 6 位、ゆか 1 位◆12 全日本種目別:段違い 6 位、ゆか 1 位◆13 全日本個人:3 位
- ◆13NHK杯:個人 3 位◆13 全日本種目別:跳馬 1 位、ゆか 4 位◆13 インターハイ:2 位
- ◆13 全日本ジュニア:個人 5 位◆14 高校選抜:1 位◆14 全日本個人:6 位◆14NHK杯:個人 4 位
- ◆14 全日本種目別:跳馬 2 位、ゆか 1 位◆14 インターハイ:2 位◆14 全日本ジュニア:個人 8 位
- ◆15 全日本個人:21 位◆15NHK杯:8 位◆15 全日本種目別:跳馬 3 位、ゆか 1 位◆15 全日本学生:個人 2 位
- ◆15 全日本団体:1 位◆16 全日本個人:1 位◆16NHK杯:個人 2 位
- ◆16 全日本種目別:段違い 4 位、ゆか 1 位

## 【国際大会】

- ◆09 国際ジュニア:ゆか 2 位◆10 イタリア国際:団体 3 位、個人 11 位
- ◆10 アジアジュニア選手権:団体 1 位、ゆか 3 位◆12 豊田国際:跳馬 2 位、ゆか 2 位
- ◆13 イタリア国際:団体 3 位、個人 22 位◆13 世界選手権:ゆか 4 位◆13 豊田国際:跳馬 2 位
- ◆14 世界選手権:団体 8 位◆14 メモリアルガンダー:出場◆14 スイスカップ:チーム 5 位
- ◆14 豊田国際:跳馬 1 位、ゆか 1 位◆15 世界選手権:団体 5 位、個人 6 位
- ◆15 豊田国際:跳馬 1 位、段違い 4 位◆16 アメリカンカップ:個人 6 位

## 杉原愛子 SUGIHARA, Aiko



1999年(平成11年)9月19日生まれ(16歳)。大阪府出身。身長149.5cm。  
体操開始年齢4歳。

現所属:朝日生命(梅花高校2年生)

得意種目「ゆか」。コーチ:塚原千恵子、杉原 勝

初めての国際大会:2013年イタリア国際

ナショナル入り年:2013年=ナショナルNo. 217。

両親が体操経験者であり、姉が体操を楽しそうにしていたことから始める。小学1年生の時に初めて成功した「け上がり」の喜びをはじめとして競技の世界に足を踏み入れ、その後の厳しい練習も、できなかった技の成功、新しい技の体得、競技会での好成績が糧となり、力をつける。中学2年の時、両膝痛に悩まされたが、所属するクラブのメンバーの励ましに支えられ、2014年ジュニアチャンピオンに。そしてシニアデビューとなる2015年NHK杯では個人総合タイトルを獲得し、迎えた初の国際大会となるアジア選手権で強豪中国を破って団体のタイトルと共に個人総合のタイトルを獲得した。その後、膝の痛みにも悩まされながらも世界選手権ではオリンピック団体出場権獲得に貢献。痛みも回復し、初めてのオリンピックにおいてチームを波に乗せるのびのびした演技が期待される。

## 【国内大会】

- ◆09 全日本ジュニア:Bクラス 1 位◆10 全日本ジュニア:Aクラス 9 位◆10 全国ブロック選抜 U12:個人 2 位

- ◆11 全日本ジュニア:Aクラス 7位 ◆12 全日本ジュニア:個人 28位 ◆12 全国中学:個人 6位 ◆13 全日本個人:8位
- ◆13NHK杯:個人 11位 ◆13 全日本種目別:出場 ◆13 全日本ジュニア:個人 9位 ◆13 全日本団体:団体 6位
- ◆14 全日本個人:16位 ◆14NHK杯:個人 12位 ◆14 全日本ジュニア:個人 1位 ◆14 全国中学:個人 1位
- ◆15 全日本個人:3位 ◆15NHK杯:1位 ◆15 全日本種目別:平均台 3位、ゆか 2位
- ◆16 高校選抜:4位 ◆16 全日本個人:3位 ◆16NHK杯:個人 3位
- ◆16 全日本種目別:段違い 2位、平均台 8位、ゆか 2位

## 【国際大会】

- ◆13 イタリア国際<ジュニア>:団体 2位、個人 13位、跳馬 3位 ◆13 国際ジュニア:跳馬 8位、ゆか 6位
- ◆14 アジアジュニア選手権:団体 1位、個人 2位、段違い平行棒 3位、ゆか 5位
- ◆15 アジア選手権:団体 1位、個人 1位、段違い平行棒 2位、ゆか 2位
- ◆15 世界選手権:団体 5位

## 宮川 紗江 MIYAKAWA, Sae



1999年(平成11年)9月10日生まれ(16歳)。東京都出身。身長148cm。体操開始年齢2歳。

現所属:セイント体操クラブ(西武台高校2年生)

得意種目「ゆか・跳馬」。コーチ:速見佑斗。

初めての国際大会:2013年カナダ国際

ナショナル入り年:2014年=ナショナルNo. 219。

普段からとても活発に動き回る子供だったことから何かスポーツをやらせようと思っていた母親に勧められて、近所のスポーツクラブで体操を始める。その後、クラブを移り、ラズモフスキーコーチの基礎指導を受ける。コーチの退社を機に現クラブに移り、2011年全日本ジュニア選手権Aクラスで全国大会デビュー。翌2012年では全日本種目別跳馬で3位に入るまでに成長した。2013年全日本ジュニアでは個人総合8位となり、その年の国際ジュニアに日本代表として出場。優勝したアメリカのKEY選手の完璧で自信のある演技を目の当たりにしてさらに努力することを誓う。2014年ユースオリンピックでは、ミスも目立ったが跳馬で銅メダルを獲得。シニアデビューとなる2015年、得意のゆかと跳馬でさらなる成長を見せて世界選手権初代表となり、オリンピック団体出場権獲得に貢献し、ゆかでは後方伸身2回宙返り1回ひねり、前方宙返り～前方かかえ込み2回宙返り、後方かかえ込み2回宙返り2回ひねりを成功させて4位となり世界から注目された。

## 【国内大会】

- ◆11 全日本ジュニアAクラス:個人 12位 ◆12 全日本ジュニア:個人 40位 ◆12 全日本種目別:跳馬 3位
- ◆13 全日本ジュニア:個人 8位 ◆14 全日本個人:10位 ◆14NHK杯:7位 ◆14 全日本種目別:跳馬 1位、ゆか 2位
- ◆15 全日本個人:7位 ◆15NHK杯:6位 ◆15 全日本種目別:跳馬 1位、ゆか 5位 ◆15 全日本ジュニア:個人 11位
- ◆16 全日本個人:7位 ◆16NHK杯:個人 11位
- ◆16 全日本種目別:跳馬 1位、ゆか 6位

## 【国際大会】

- ◆13 カナダ国際: 団体 3 位、個人 17 位 ◆13 国際ジュニア: 跳馬 5 位、ゆか 3 位
- ◆14 イタリア国際(ジュニア): 団体 4 位、個人(7)位、跳馬 7 位、平均台 7 位
- ◆14 アジアジュニア選手権: 団体 1 位、個人 3 位、跳馬 1 位、ゆか 1 位
- ◆14 ユースオリンピック: 個人 5 位、跳馬 3 位、段違い平行棒 5 位
- ◆15 アジア選手権: 団体 1 位、跳馬 2 位、ゆか 3 位
- ◆15 世界選手権: 団体 5 位、ゆか 4 位 ◆15 豊田国際: 跳馬 6 位、段違い 2 位
- ◆16 カナダ国際: 団体 6 位、個人 18 位、跳馬 2 位、段違い 7 位

## 内山由綺 UCHIYAMA, Yuki



1998年(平成10年)1月13日生まれ(18歳)。東京都出身。身長160cm。

現所属:スマイル体操クラブ

得意種目「段違い平行棒」。コーチ:内山玲子。趣味:マンガ。

初めての国際大会:2011年国際ジュニア

ナショナル入り年:2012年=ナショナルNo. 210。

最初は水泳を主としていたが、母親が元体操選手で、指導者であったこと、そして姉が体操をしていたこともあり、体操を始める。ただし、練習拠点が固定しているわけではなく、いろいろな練習環境を利用させてもらいながら競技の世界へと進む。小学6年生の時、コーチである母親から大会で優勝しないと指導をやめると言われて奮起。見事全日本ジュニアAクラスで優勝し、ジュニア強化選手になったのを機に、味の素NTCで本格的に練習することになった。その後、順調に競技力を向上させて2012年NHK杯3位、2013年NHK杯初日の順位では女子の第一人者である寺本明日香選手と同点ながら首位となって注目される。シニア年齢(16歳)となった全日本選手権では、その10日前の練習で肉離れと左膝を負傷し大会を棄権。代表入りを目指し、全日本種目別選手権の段違い平行棒とゆかに強行出場したが、一歩及ばずそれを逃した。2015年世界選手権は初の代表入りを果たしたが、その後、怪我に悩まされ、現地で代表交代の悔しさを味わう。しかし、直後はチームのサポート役に徹し、2016年、その雪辱を晴らす代表入りを決め、初めてのオリンピックを最高のコンディションで迎えようとしている。

## 【国内大会】

- ◆07 全日本ジュニアBクラス:13位 ◆08 全日本ジュニアAクラス:14位 ◆08 全国ブロック選抜:15位
- ◆09 全日本ジュニアAクラス:1位 ◆10 全日本ジュニア:20位 ◆10 全国中学:14位 ◆11 全日本個人:10位
- ◆11 NHK杯:11位 ◆11 全日本ジュニア:2位 ◆11 全国中学:1位 ◆11 全日本種目別:段違い平行棒6位、ゆか3位
- ◆12 全日本個人:5位 ◆12 NHK杯:3位 ◆12 全日本ジュニア:8位 ◆12 全国中学:1位 ◆12 全日本種目別:出場
- ◆13 全日本個人:5位 ◆13 NHK杯:7位 ◆13 全日本種目別:段違い平行棒2位、ゆか1位
- ◆13 全日本ジュニア:24位 ◆14 全日本種目別:段違い2位 ◆15 全日本個人:2位 ◆15 NHK杯:5位
- ◆15 全日本種目別:平均台5位、ゆか2位 ◆16 全日本個人:4位 ◆16 NHK杯:個人4位
- ◆16 全日本種目別:段違い5位

【国際大会】

- ◆11 国際ジュニア:個人 5 位、跳馬 5 位、段違い平行棒 4 位、平均台 5 位、ゆか 4 位
- ◆12 環太平洋選手権(ジュニア):団体 5 位、個人 6 位、跳馬 5 位、平均台 5 位、ゆか 4 位
- ◆13 カナダ国際(ジュニア):団体 3 位、個人 3 位、段違い平行棒 1 位、ゆか 3 位
- ◆13 イタリア国際:団体 2 位、個人 6 位、段違い平行棒 4 位
- ◆14 イタリア国際:団体 3 位、個人(11 位)、段違い平行棒 8 位、平均台 7 位
- ◆15 アジア選手権:団体 1 位、段違い平行棒 5 位◆15 メモリアルアーサーガンダー:個人 8 位
- ◆15 スイスカップ:団体 5 位